

一般競争入札（条件付）告示

事後審査型条件付一般競争入札を次のとおり実施するので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6及び備前市契約規則（平成17年備前市規則第47号）第5条の規定により告示する。

令和 8 年 10 月 6 日

備前市長 長 崎 信 行

1 入札に付する事項

案 件 番 号	5081000057
工 事 名	浚渫土砂処分場進入路整備工事（その2）
工 事 場 所	備前市 三石 地内
予 定 工 期	契約日 から 令和 9年 3月31日 まで
入 札 参 加 資 格 業 種	土木一式工事
工 事 概 要	施工延長 L=80.0m 土工 V=4413m ³ 舗装工 A=628m ²
予 定 価 格	31,120,000円 （消費税相当額を除いたもの）
高 落 札 率 入 札 調 査	有：落札率95%以上
最 低 制 限 価 格	適用
入 札 保 証 金	免除
契 約 保 証 金	必要
支 払 条 件	前 払 金：有
	中 間 前 払 金：有
	部 分 払：有
	※前金払及び中間前金払は、前払金保証事業会社の保証が必要。 ※中間前金払及び部分払は、契約時にいずれかを選択する。

2 入札に参加することができる者の資格要件

備前市条件付一般競争入札試行要綱第3条に定めるもののほか、次の各号に定める条件をすべて満たしているものとします。

入札参加形態	A～Bランク（単体）
営業所の所在地に関する条件	備前市内に建設業法に基づく本社・本店あり
建設業の許可に関する条件 ※下請契約の請負代金額5,000万円未満	建設業法第3条第1項の規定に基づき、土木工事業における建設業の許可あり
建設業の許可に関する条件 ※下請契約の請負代金額5,000万円以上	建設業法第3条第1項の規定に基づき、土木工事業における特定建設業の許可あり

経営事項審査総合評 定値 【最新のもの】	土木一式工事の総合評定値が710点以上1,050点未満 完成工事高の金額が0でないこと
施工実績等	今年度を含まない過去3年度のうち、備前市の土木一式工事で入札参加 実績あり
配置予定技術者に関 する条件 ※下請契約の請負代 金額5,000万円以上	・入札参加資格締切日以前に、3ヵ月以上の雇用関係あり ・土木工事業に係る監理技術者資格者証の交付を受け、かつ講習を修了 している者を専任で配置が可能 (現場代理人との兼務可)
配置予定技術者に関 する条件 ※請負代金額4,500万 円未満	・入札参加資格締切日以前に、3ヵ月以上の雇用関係あり ・土木工事業に係る資格を有する者を技術者として配置が可能 (現場代理人との兼務可)
配置予定技術者に関 する条件 ※請負代金額4,500万 円以上	・入札参加資格締切日以前に、3ヵ月以上の雇用関係あり ・土木工事業に係る資格を有する者を技術者として専任で配置が可能 (現場代理人との兼務可)
その他	当該工事の主たる種別を自社施工 上記をし難い場合、工事全てを自社管理
その他	当該年度、備前市建設工事等入札参加資格者名簿に登載あり
その他	備前市税を完納
その他	本市の指名停止等の措置なし (入札の公告日から落札者が決定する日までの間)
事後審査書類	・施工実績等 ・配置予定技術者に関する条件

3 入札手続き等

1) 入札参加表明に関する事項

参 加 表 明 期 間	令和 8 年 10 月 6 日（火） 午前 9 時 00 分から 令和 8 年 10 月 20 日（火） 午後 5 時 00 分まで
参 加 表 明 方 法	岡山県電子入札共同利用システムによる。 - 岡山県電子入札共同利用システムの調達案件一覧の競争入札参加資格確認申請／参加表明書から、【提出】を選択し、提出内容確認のうえ入札参加資格確認申請書受信確認通知まで行う。 - 競争参加資格確認申請／参加表明書の欄が、【表示】となっていることを確認する。 - 参加表明が完了している確認書類として、「入札参加資格確認申請書受信確認通知」を印刷する。
提 出 書 類 （ 事 前 審 査 ）	
注 意 事 項	入札に参加することができる者の資格要件として、落札候補者に事後審査書類の提出を求めます。 事後審査書類の不備等で落札決定に至らない場合は、指名停止等の処分の対象となるため、参加表明する前に必ず要件を満たしているか確認のこと。

2) 設計図書に関する事項

取 得 期 間	令和 8 年 10 月 6 日（火） 午前 9 時 00 分から 令和 8 年 10 月 20 日（火） 午後 5 時 00 分まで
取 得 方 法	岡山県電子入札システム

3) 設計図書等に関する質問

質 問 受 付 期 限	令和 8 年 10 月 20 日（火） 午後 5 時 00 分まで
質 問 方 法	電子メール（必ず到達を確認のこと。） 質問は、本案件に該当する業種が備前市の入札参加資格者名簿に登載されている方に限る。
質 問 提 出 先	施設マネジメント推進課契約監理係
回 答 書 の 閲 覧 期 限 及 び 方 法	令和 8 年 10 月 27 日（火） 午前 10 時 00 分まで ※岡山県電子入札共同利用システムによる。

4) 入札に関する事項

入 札 方 法	岡山県電子入札共同利用システムによる電子入札。
入 札 期 間	令和 8 年 10 月 26 日（月） 午前 9 時 00 分から 令和 8 年 10 月 27 日（火） 午前 10 時 00 分まで
注 意 事 項	- 入札回数は3回までとする。 - 最低制限価格未満の金額で入札した者は、再入札に参加できる。 - 入札に参加するものが1者に満たないときは、入札は中止する。 - 入札参加者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額110分の100に相当する金額(税抜き価格)を入札書に記載すること。また、内訳書の添付をすること。 - 入札参加者は、入札金額の登録にあわせて、くじ番号欄に任意の3桁の数字を入力すること。

4 開札に関する事項

開 札 日 時	令和 8 年 10 月 27 日（火） 午前 10 時 13 分
開 札 場 所	備前市役所 開札室
注 意 事 項	・ 立会いを希望する者(委任状による代理人を含む。)は、下記期限までに開札立会申込書(様式3号)をメールで提出すること。 提 出 期 限：開札日の前日 午後5時00分まで 提 出 先：施設マネジメント推進課契約監理係 そ の 他：先着3名までとする。 ・ 代理人による立会いの場合は委任状を提出すること。 ・ 立会い希望者がいない場合は、当該入札事務に関係のない職員を立ち会わせるものとする。

5 落札者の決定

1) 落札者の決定に関する事項

落 札 者 の 決 定	予定価格以下で最低制限価格以上の最低の価格をもって有効な入札をした者を落札候補者とする。 落札候補者に対し、入札参加資格の確認（事後審査）を行い落札者を決定する。 ※ 最低制限価格は、電子くじにより決定された最低制限率により決定する。
-------------	--

2) 入札参加資格の確認

提 出 期 間	落札候補者は、書類の提出を求められた日の翌々日の午後5時00分までに次の書類を提出すること。（土日、祝日等の市役所閉庁日を除く。） ※ 指定期限までに指定した書類の提出がない場合や、書類審査の結果、落札候補者が参加資格要件を満たしていないと判明した場合は、当該落札候補者の入札は無効となり、次順位者が新たな落札候補者となるため、入札参加者は、次の書類を前もって準備しておくこと。
提 出 書 類 (事 後 審 査)	落札候補者は、事後審査書類として次のものを施設マネジメント推進課契約監理係へ提出する。 ・ 事後審査型条件付一般競争入札参加資格確認申請書【工事】 ・ 配置予定技術者等調書 ・ 入札に参加することができる者の資格要件で求めた事後審査書類
提 出 方 法	岡山県電子入札共同利用システムから提出する。（郵送又は持参も可）

6 契約条項を示す場所

閲 覧 文 書	工事請負契約書
閲 覧 場 所	施設マネジメント推進課契約監理係

7 入札の無効に関する事項

次に掲げる事項のいずれかに該当する入札は無効とする。

入 札 無 効 事 項	(1) 申請書等に虚偽の記載をした者の入札。 (2) 入札方法に違反して行われた入札。 (3) 入札に際し、不正の行為があった入札。 (4) ICカードを不正に使用して行われた入札。 (5) 入札受付開始日時から入札受付締切日時までの間に入札書を提出しない者がした入札。 (6) 開札時までに入札参加資格を失った者がした入札。 (7) 明らかに不正によると認められる入札。 (8) 再入札において、1回目の入札に参加していない者がした入札。 (9) 入札書の提出に使用したICカードが開札までに効力を失った入札。 (10) 予定価格を事前公表している場合において、予定価格を超える金額で行われた入札。 (11) その他市長の定める入札条件に違反してなされた入札。
-------------	---

8 入札の失格に関する事項

次に掲げる事項のいずれかに該当する入札は失格とする。

入 札 失 格 事 項	(1) 競争入札に参加する資格のない者。 (2) 公告で指定する期限までに申請書等を提出しない者。 (3) 公告で指定する方法以外の方法で申請書等を提出した者。 (4) 入札価格の内訳書の提出を求められた場合において、指定された期限までに所定の内訳書を提出しない者がした入札。 (5) 入札価格の内訳書の提出を求められた場合において、工事費内訳書の合計金額と入札書に記載された入札価格とが異なる入札。 (6) 明らかに不正によると認められる入札を行った者。 (7) 入札後落札者を決定するまでの間に、指名停止等を受けた者（当該指名停止等の理由となった事案が当該入札前に発生したものである場合に限る。） (8) その他市長が定める入札条件に違反してなされた入札を行った者。
-------------	--

9 その他

そ の 他 注 意 事 項	(1) この入札は、備前市電子入札実施要領により行う。 (2) 同時に複数の入札案件が実施される場合であって、自社の配置可能（専任）技術者等の数を超える件数の案件に応札する場合は、事前に「落札可能届」（様式第2号）を提出すること。 (3) 落札者は、配置予定技術者等調書に記入した配置予定技術者をこの工事の技術者として配置するものとする。 ただし、真にやむを得ない場合に限り、同様の資格要件を満たす別の技術者に変更できるものとする。
電 子 入 札 シ ス テ ム 注 意 事 項	岡山県電子入札共同利用システムは、午後9時から午前8時まで利用できないため注意すること。
問 い 合 わ せ 先	備前市施設マネジメント推進課契約監理係 電 話：0869－64－1813 F A X：0869－64－3845 メールアドレス：bzkeiyakukanri@city.bizen.lg.jp